

参考資料 1

(3) 日常生活の悩み

問 13 あなたは、日常生活で困っていることはありますか。(〇は3つまで)

身体障害者手帳所有者においては、「健康に不安」が 30.6%でトップ。次いで「災害時や緊急時の対応に不安」が 27.7%、「将来の生活に不安」が 27.1%と僅差で続き、「外出に支障」23.9%、「収入がない」20.1%の順。療育手帳所有者では、「自分の意思を人に伝えることが難しく、コミュニケーションがうまくとれない」が 42.4%でトップ。次いで「将来の生活に不安」が 33.0%、「身の回りのことができない」が 28.2%。精神障害者保健福祉手帳所有者では「将来の生活に不安」が 42.2%でトップ。次いで「健康に不安がある」が 35.0%、「収入がない」が 33.2%。指定難病者では、「健康に不安がある」が 40.4%でトップ。次いで「将来の生活に不安」が 30.9%、「災害時や緊急時の対応に不安」が 24.0%。

年齢別でみると、20代～30代においては「将来の生活に不安」が4割以上と高い。10代以下においては「自分の意思を人に伝えることが難しく、コミュニケーションがうまくとれない」が4割以上と高い。40代以上になると年齢を追うごとに「将来の生活に不安」は低くなり、「健康に不安」の数値が高めの傾向にある。

「自立支援医療受給者証」の所有者についてみると、「将来の生活に不安」が高く 45.2%となっている。

発達障がいの診断名別でみると、全般的に「自分の意思を人に伝えることが難しく、コミュニケーションがうまくとれない」が高くなっている。

また、日常的に受けている医療ケア別では、「身の回りのことができない」や「健康に不安」が高くなっている。

